



# 緑の風



学校教育目標「夢に向かって 心豊かに たくましく生きる子ども」  
 ～“自分で考え みんなと創る” 楽しい ふるさとの学校～

## 特別活動の研究を進めています

特別活動・・・？あまりなじみがない言葉かもしれませんが、学校にとってはものすごく大事な時間です。学級会の話合いやクラブ活動や委員会活動、学校行事などを全部合わせて特別活動と言います。

本校では、全員の担任の先生が『指導案』というA4版5枚程度の学習の計画資料を作成して授業をつくります(この作成に何十時間も時間をかけます)。そして、働き方改革と叫ばれる中、先生方全員で、その指導案を見合って1時間も協議します。

たった1時間の授業をするのにたくさんの時間をかけるのは、この1時間の授業づくりを通して、他の時間の授業の充実を図り、子どもたちの成長につなげるためです。そして、協議等を通して先生方全員の授業力を高めることを目指しています。つまり、このことが学校の先生としての最も重要な仕事の一つなのです。勝負どころです。

そんな授業を是非見にいらしてください。希望される方は、連絡帳でお知らせください。

特別活動授業参観 11月20日(水)

2校時 9時30分～ 1年生「ほんとともだちに なろう」

3校時 10時35分～ 6年生「将来の自分を見つめて」

※どちらもこの時間の学習で“自分にできること”を考えて、その決めたことに1週間程度取り組んでいきます。

## PTAバレーボール交流会 ほのほの・・・あったか・・・!



年に1度の交流会。たくさん子どもたちと保護者の皆様の参加で大いに盛り上がりました。いっぱい笑いました。

「横堀らしさ」は、はじめに子どものゲームがあること！大人だけの交流が多い中で、とってもよい内容だと感じました。低学年の子どもたちの、上の学年に負けじと“熱く”なっている顔が美しかった！結果は、私を出して1ゲームを落としても優勝する6年部の有終の美でした。学校の体育館で事前に練習を重ねたお父さん方と、バレー少の3人娘がMVPですね。

学校の大きな行事が一段落し、農作業も落ち着いたこの時期、みんなで温かな時間を過ごすことができ、ますます横堀の人たちの“ほのぼの感”が高まったようです。

企画してくださった、PTA執行部と学年部役員の皆さん、本当にありがとうございました。また、盛り上がりましょう。



## みんなのがんばり紹介

★第54回大曲仙北社会科学研究発表会 奨励賞  
 4年 佐藤 周明 「父の仕事进行调查」

※ 夏休みの夢に向かう学習として、自分の夢でもあるお父さんのお仕事に密着した研究でした。

実際の体験をしているので、とても説得力のある内容で、審査員の先生方も感心していました。そして、発表の仕方や質問への受け答えがとても立派で、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。こういうチャレンジ大事です。



★第82回秋田書道展

小学生半紙 2年生の部

小学生硬筆 1年生の部

2年生の部

1等・伊藤愛深

3等・佐藤笑里

褒状・伊藤愛深、

褒状・高寺直央、早川来志

入選・佐藤龍生